

## 中医協概要報告（2020年1月31日開催）

### （第449回総会）

厚労省は31日、中医協の総会を開催した。この日は、「個別改定項目について」（いわゆる短冊）の第2弾と、答申書の附帯意見を議論した。短冊については29日に「Ⅰ 医療従事者の負担軽減、医師等の働き方改革の推進」と「Ⅲ 医療機能の分化・強化、連携と地域包括ケアシステムの推進」について議論しており、この日は「Ⅱ 患者・国民にとって身近であって、安心・安全で質の高い医療の実現」と「Ⅳ 効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上」について説明があった。支払側からは繰り返しP64「機能強化加算」とP481「義肢装具」に対する疑問や意見が出された。また、附帯意見については、幸野庄司委員（支払側、健康保険組合連合会理事）から医薬品の保険給付のあり方の検討を追加すべきとの意見が出されたが、松本吉郎委員（診療側、日本医師会常任理事）は「社保審医療保険部会マターだ。そもそも健保連の調査には疑問がある」と双方が激昂する場面があり、最終的には公益側に一任することが確認された。

### 機能強化加算、医療機能情報提供制度への公表と院内掲示内容を配置へ

Ⅱのテーマで特に議論された項目のうち、機能強化加算を巡って攻防があった。機能強化加算については、▽自院の診療の取組内容を院内掲示する、▽掲示内容と同じ内容の文書を院内に置き、患者が持ち帰られるよう置く、▽医療機能情報提供制度で検索できることを掲示して紹介、などの施設基準が追加された。これについて幸野委員は、「事務的な院内掲示ではなく、自院独自のアピールで分かりやすい文書を作らせる」とし、同じようなものにならないよう求めた。また、医療機能情報提供制度は現在県ごとで取り扱いがバラバラなため、かかりつけ医療機関がすぐに分かるよう特化するよう求めた。

この意見について森光敬子医療課長は、「医療機能情報提供制度は、2022年度から全国統一のサイト構築に向けて検討している。今回の提案を踏まえ、医政局を通じて今年度からの追加を準備している」と回答した。これに対し松本吉郎委員（診療側、日本医師会常任理事）は、「最終的には合意形成を得る必要はあるが、幸野さんにはけしからんという口調ではなく、今のような内容で健保連自ら保険者としての啓蒙をお願いしたい。」と述べた。また今村聡委員（診療側、日本医師会副会長）は、「かかりつけ医機能の定義は、日医と四病協で策定している（2013年「医療提供体制のあり方」日本医師会・四病院団体協議会合同提言）。ただしこれは医療提供体制上の定義付けであり、診療報酬上では意味合いや定義は変わる。今後さらに議論していくべき」と慎重な対応を示した。城守国斗委員（診療側、日本医師会常任理事）は、患者に手渡す文書について「これがある、機能があるという公表はテンプレートにならざるを得ない」と牽制した。また、逆に医院のオリジナルが過度に進めば、医療法の広告規制に触れる可能性もあると危惧を示した。

### 歯科初診料、職員研修内容は調整中

歯科の初再診料について、吉森委員から「職員研修だけでは漠然としている。点数を上げるからには要件が入るとは思うがよく分からない」との質問が出された。これについて歯科医療管理官からは、「研修内容については現在検討中だが、施設基準では年に一度報告研修状況について報告を求める予定だ」と回答した。

### 附帯意見、幸野氏、医薬品の保険外しを要望、松本氏「それは医療保険部会で」

答申書の附帯意見は、今回の改定の検証や残った課題などを中医協として確認するものであり、これま

での議論の中で出された意見を基に、事務局としてたたき台が示された。前回改定と項目数は同じで 20 項目だが、内容はほとんど新規で作成された。

この中で、追加の項目として幸野委員から「我々が以前問題提起した医療用保湿剤をはじめ、湿布やビタミン剤のように、医薬品を今後も保険給付として取り扱うべきか見直しを検討することも課題に追加」と求めた。医療課長は「個別項目としては課題には挙げられない。考え方としてであれば掲載も可能」と回答した。これに対し松本吉郎委員は「医薬品の保険給付のあり方については、社会保障審議会医療保険部会で取り扱うべき課題だ。そこで方針が示されれば中医協でということになる」と猛反発。幸野委員は、健保連で行ったレセプト調査で 90 億円以上の試算となった結果に触れ、問題視した。しかし松本委員は「健保連の調査は年齢補正も行わず、推計に推計を重ねたずさんなものだ」と激昂し、反対を明言した。収拾がつかなくなり、最終的に田辺国昭会長(公益側、東京大学大学院法学政治学研究科教授)から「公益側に一任させていただきたい」とし、次回に持ち越しとなった。

以上

配布された資料は、保団連情報共有スペース「社保・審査対策」の「社保/審議会等」にて公開しておりますので、併せてご覧下さい。また、厚生労働省HPでも公開されています。

第 449 回総会

[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000212500\\_00065.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000212500_00065.html)

<会内使用以外の無断転載禁止>